

HUWARI ～新たな観光地～

【コンセプト】

高価な美術品や歴史的に貴重なものが並ぶ美術館へ、「美しい物を見たい」という目的で訪れる人が多いと考えた。美術鑑賞をすることで、様々なコンセプトやアーティストの価値観が含まれているので、自分だけの答えを出すために、頭をフル回転させて、想像力が磨かれる。また、仕事や日々の生で疲れた方での美術鑑賞は、癒しの効果があると言われている。観光地は北条の風和里に設計する。駐車場から歩くには坂を登るのが厳しいため、ロータリーを付け、バスやタクシーで行けるようにした。美術館の近くには果樹園を設置してあるので、帰り時などに自分の好きな果物を狩ってもらい、坂を下ると見えてくる調理場で、デザート作り体験などもあり、少し疲れた方には隣のカフェで休んでもらえるよう考えた。その他に交差点を渡ると、別の小さな美術館もあり、海を見ながら鑑賞と飲食を可能にした。坂の上の美術館は、洋風で豪華に見える鉄筋コンクリート造にし、海の近くの美術館は、木造のシンプルで、違うイメージを与えさせて、今までに存在しないような観光地を目指した。このような美術館や果樹園があることによって、他の美術館にはないような楽しみ方や、季節によって変わる果物や、自然の移り変わりなどで、次に来る際にも、また違う味覚や景色を味わえる。観光客も増え、北条の魅力を伝えることもでき、地域の人にも気軽に来てもらえる。

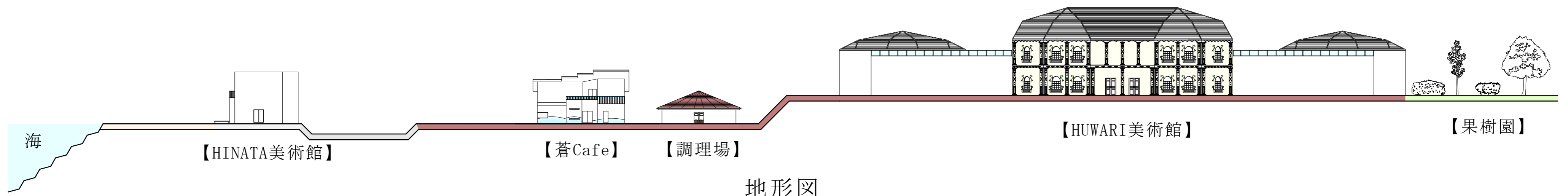


【HUWARI美術館】

【周辺地図】

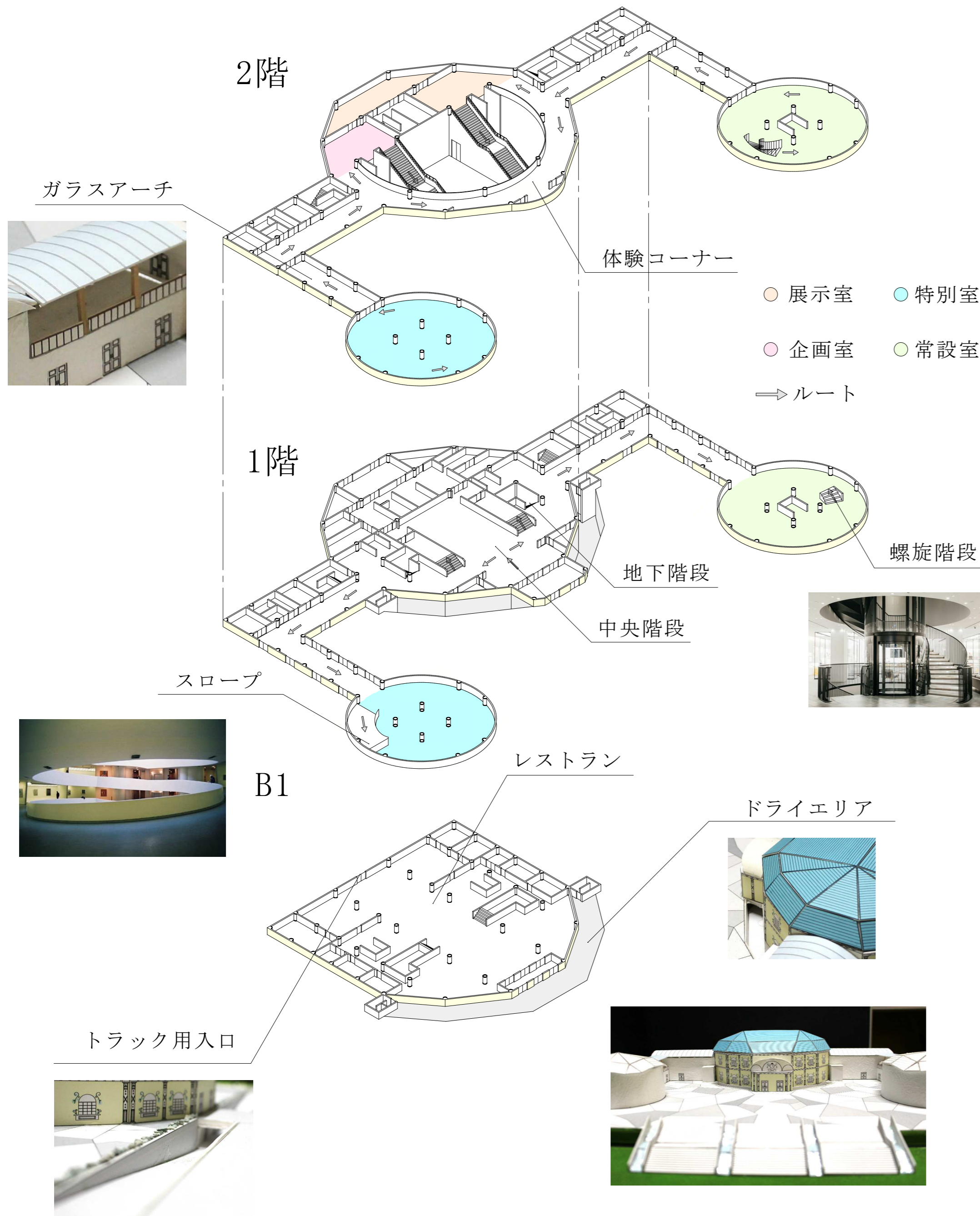


松山市 大浦



地形図

「HUWARI 美術館」



階数	体験コーナー	展示室
2	 <p>美術品を鑑賞するだけでなく、自分だけのオリジナルな物を作ることができる。また、小さい子にも楽しんでもらえ、ここだけの思い出も作れる場所である。作品を持ち帰ることもできるが、1ヶ月間の間展示してもらえる。</p>	 <p>中央階段を上るとすぐ出てくる展示室がある。ここでの美術品は、主に海外から取り寄せた有名な絵画や、歴史ある書などが展示されている。また、地域の方が撮った北条の森林や海、動物たちの写真も、たまに飾っている。</p>
1	<p>ガラスアーチ</p>  <p>鑑賞中や、移動中ずっと建物の中に居る美術館がほとんどだと思い、少しでも外の景色を眺められ、天候があまり良くなくても、気にせず移動可能な通路を設けようと考え、2階の「常設展示室」と「特別展示室」からの通路の壁をなくし、手摺を設置して、屋根の変わりに「ガラス」を使い、アーチ状にした。そうしたことで、この場所でしか見られない景色も展示品として鑑賞できる。</p>	
	<p>特別室</p>  <p>日本全国からや、場合によって海外から資料を借りて展示している。ここでは、世界中から取り入れた「オルゴール」をもと、様々な音や、その作り方から歴史を届けたいと考え、1年に2〜3回入れ替わるようにしている。</p>	<p>常設室</p>  <p>美術館の中心となる展示室であり、訪れた人達が見学する時のことを考えて、分かりやすく並べている。ガラスを使用した美術品を地域から集め、ここだけのコレクションを展示し、各場所によって分かれており、見つけやすくなっている。</p>
B1	<p>企画</p>  <p>主に博物館から、収蔵資料の中からあるテーマにそって、資料を選んで展示している。子供図鑑や、少し文字が大きく目で見やすく、分かりやすいものを選んでる。主に、生物や環境などの「自然」に関する資料が多くなっている。</p>	<p>中央階段</p>  <p>建物の中に入ると、ボリュームがある、中央階段が見えるようになってる。この階段も美術品の1つだと感じてほしいと思い、移動する際に良く目に入る、中央部分に設置した。</p>
	<p>ドライエリア</p>  <p>地下の部分には、採光を取り入れる場所がなかったので、レストランの座席のところに、ドライエリアを設けて、電気だけの光だけでなく、自然からの光も建物内に届くようになっている。また、ドライエリアでの食事も可能である。</p>	<p>レストラン</p>  <p>1階にある階段から、地下に降りていくと、レストランがある。ここには、無料で飲食ができるバイキングがあり、ここ限定の美術品とのコラボメニューもあり、食事中も鑑賞しているような雰囲気を感じることができる。</p>

～外観について～

この美術館は、日本で珍しいヨーロッパ風の建物にした。日本で有名な美術館はどれも建物自体が少し質素であり、土地から全てが美術品ではないと思う。そこで私は海外の美術館のように、建物に入る前から、「美しい」と思わせたく、水路が付いている階段や、地面も芸術であり、建物を華やかにし、印象深いものにした。

～ルート～

入口から見える中央階段から登るのも良いですが、左右に別れて、左に進むとなれば、そのまま鑑賞しながらスロープで2階に上がって、中央展示に向かい、次は反対方向の右の方へ行き、鑑賞し、螺旋階段を下りてもらい、そのまま、入口付近に戻ってくるので、帰宅するまでに、売店や地下のレストラン、体験コーナーを立ち寄るのもオススメ。

【美術館前・果樹園】

バス停

美術館前と、果樹園前に
停止し、できるだけ乗客の
移動を少なくしている



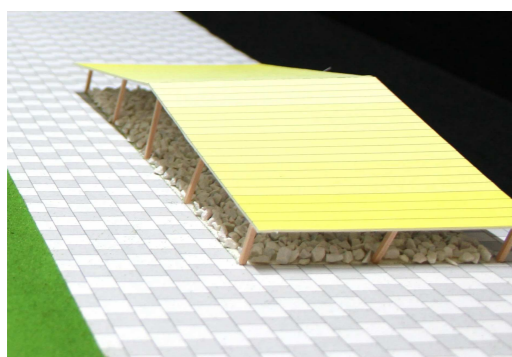
水路階段

流水音を聞き
美術館に入る前にも
癒しの効果がある



果樹園 受付

果物を狩る前に、
試食ができる
また、持ち帰りも
可能である



ここでとれた果物は、坂の下にある
調理場でデザートを作れる
また、カフェでは採れたての果物で
スイーツを提供してくれる

ぶどう狩り

6月～10月頃
ぶどうは季節によって
品種が異なるので、
その時期に違う味を
楽しむことができる



もも狩り

6月～8月頃
産地ごとの白桃を
食べ比べできる



りんご狩り

8月～12月頃
季節によってさまざまな品種を
味わえる



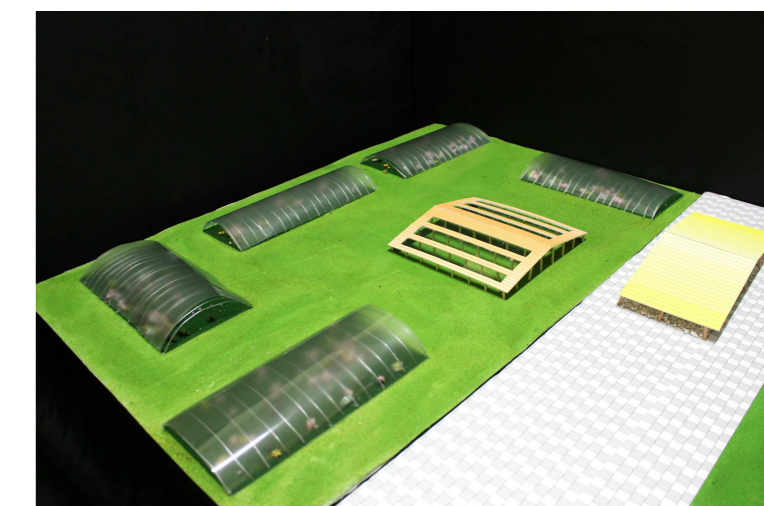
梨狩り

8月～11月頃
みずみずしい新鮮な
梨をとれたてで味わえる



食事スペース

屋根には大きな天窗を設けて、
日光を取り入れ、ピクニックの
ようにした



いちご狩り

1月～5月頃
10種類以上のいちごを
味わえて、一口で食べやすい



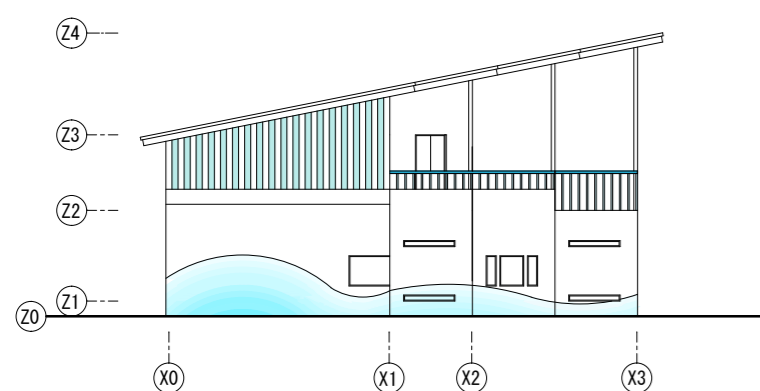
【蒼Cafe】



このカフェは、坂の上で採れた新鮮な果物を、お店の人がスイーツにして提供してくれる。朝早くに、採れたての果物を果樹園から仕入れ、痛んでいないものや、虫に食われていないものを見分け、本当に美味しいものを選んでくれる。

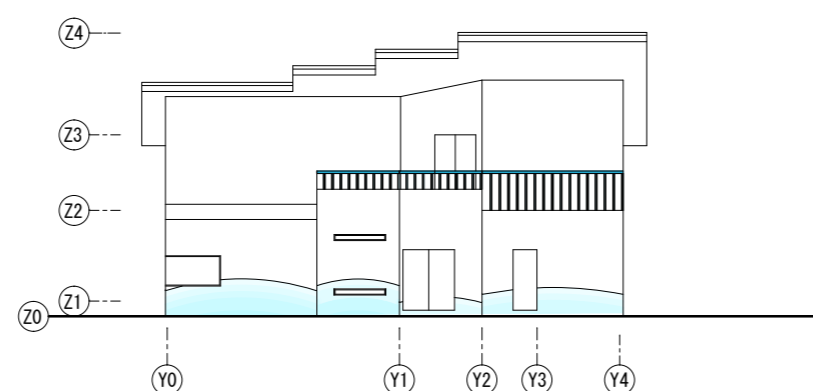
メニューでは、坂の上の美術館と、坂の下の美術館のコラボしているものも多い。

主に1階は、小さい子やお年寄りの方を優先していて、階段での怪我や、足腰の負担を少しでも減らすようにしている。逆に2階は、若い人のために、映えるように、景色が見えやすいようテラス席など設置している。時々、1階のキッチン近くを通るとお店の人がスイーツを作っている姿が見える。



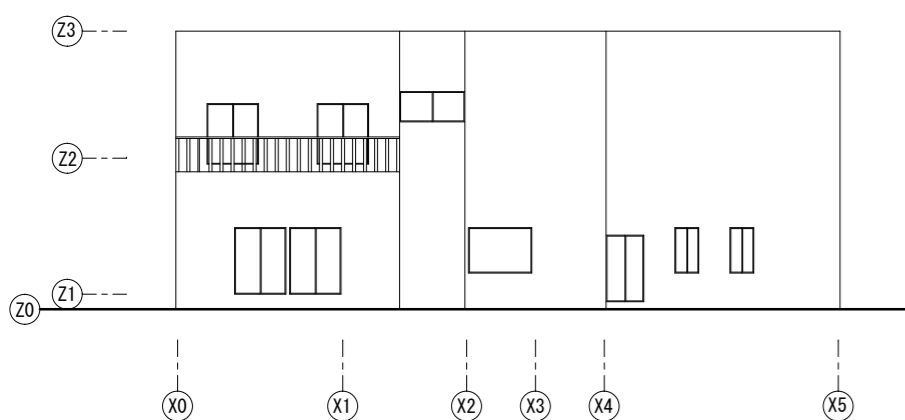
西立面図 1/250

【蒼Cafe】

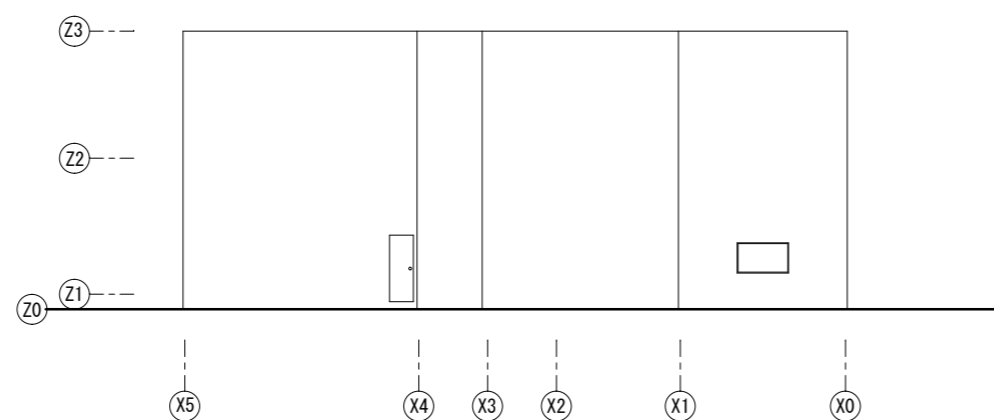


南立面図 1/250

【HINATA美術館】



西立面図 1/250



東立面図 1/250

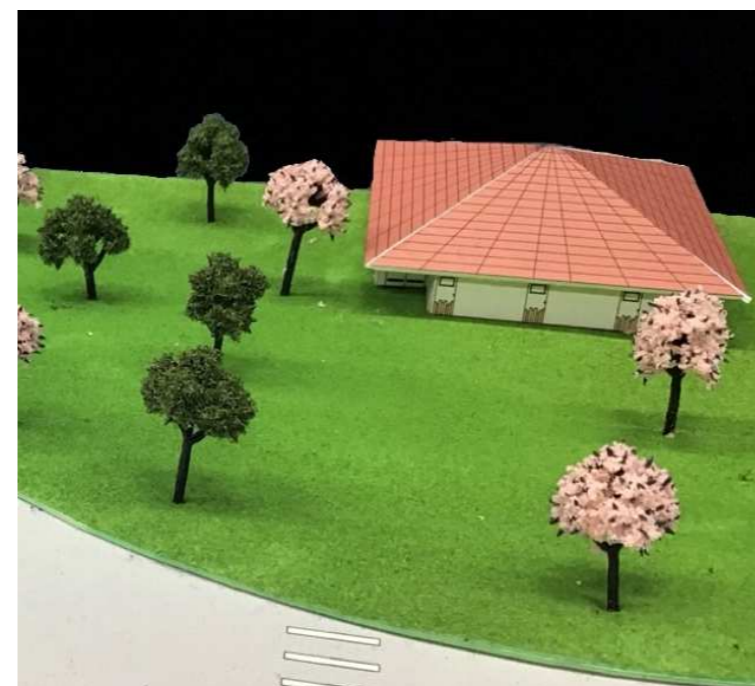
【HINATA美術館】



坂の上の美術館とは逆に、外観が凄くシンプルになっている。この美術館では、北条の地域の方が作った作品や、HUWARI美術館での体験を受けたお客さんが寄付をしてくださった作品などが置いている。また、北条の綺麗な海や山などを写真に収めて展示していたりする。

他の美術館と少し違うのは、飲食可能で、ペットも一緒に入れるところだ。カフェで買ったジュースや、ソフトクリームなどを食べながら、ゆっくりと北条や地域のこと、自然について知ってもらえるようになっている。また、目の前に見える北条の海を眺めれて、癒されやすくなっている。

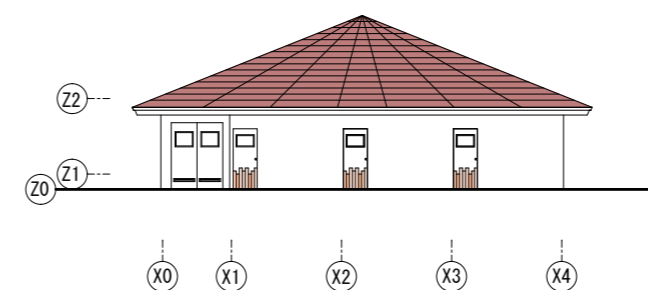
【調理場】



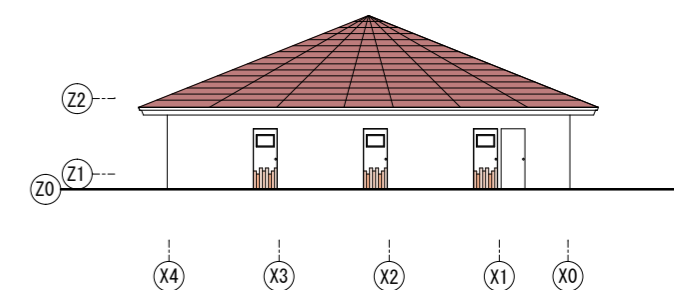
この調理場は、果樹園でお客さんが採ってきた果物を自分自身でデザートなど、自分の好きなものを作る場所となっている。もし作るものが思い付かなくても、中央部分には、材料と隣のカフェの店員さんオリジナルスイーツレシピなども置いてあるので、ここだけのスイーツを自分で作って、最期まで楽しめる場所となっている。

その他に、自分が作ったものとお店の人とのスイーツ勝負があり、お店の中にお客さん全員に試食してもらい、どちらのスイーツのほうが美味しく綺麗で、また食べたいと思うかで多数決をとり、もしお客さんが勝った場合は、デザート5000円分無料となるゲームがある。

【調理場】



西立面図 1/250



東立面図 1/250

【面積表】

「HUWARI美術館」

1階床面積	2620.04㎡
2階床面積	2583.38㎡
地下床面積	160.02㎡
延べ床面積	5363.44㎡
建築面積	2620.04㎡

「HINATA美術館」

1階床面積	162.16㎡
2階床面積	162.16㎡
延べ床面積	324.32㎡
建築面積	162.16㎡

「カフェ」

敷地面積(山側)	1階床面積	171.84㎡
52630.85㎡	2階床面積	126.36㎡
敷地面積(海側)	延べ床面積	298.20㎡
44436.44㎡	建築面積	171.84㎡

建ぺい率

29.82%

容積率

61.05%

「調理場」

延べ床面積	165.02㎡
建築面積	165.02㎡